Course nu	U-LAS07 10006 SJ31												
title in	日本語・日本文化研究論文作成演習 Independent Research in Japanese Language and Culture I						Instructor's name, job title, and department of affiliation			Institute for Liberal Arts and Sciences Associate Professor, YUKAWA SHIKIKO			
Group Humanities and Social Sciences F						Field(Classification)			Und	Jnderstanding Japan			
Language of instruction	ese			0	Old group		Group A		Number of credits 2		2		
Number of weekly 1 Class time blocks		Class sty	Seminar (Face-to-fa		ace course)		Ye	Year/semesters		2024 • Second semester			
Days and periods	Fri.2		Tar	arget year $1_{ m S}$		st year students		Eli	Eligible students		International students		

[Overview and purpose of the course]

各学生の興味・関心に基づいて日本語・日本文化に関する研究テーマを選定し、一年間の研修期間 を通してそのテーマについて探究し、最終的に修了研究論文としてまとめ上げる。

本授業では、日本をテーマにした論文を作成するために必要な資料の収集や扱い方を指導し、論文 作成の方法を個別に指導していく。

[Course objectives]

各自のテーマに沿って文献調査やフィールドワークなどを行い、論文構想発表会を行うこと

[Course schedule and contents)]

第I期(10月~2月)は、全員に対してテーマの見つけ方、論文の書き方などの指導を行なう一方で、個別に面談しながらどのような興味を持っているかを話し合い、資料収集や調査方法など研究の進め方について指導していく。テーマが明確になった学生から、実際の論文指導に入る。第I期の終了時期に、論文構想発表会を行なう。

発表会および課題の提出に関する日程の詳細は、各学期のはじめに指示する。

第I期の始めに、各学生のテーマを基にクラス分けを行う。クラス分け決定後のクラス変更は認められていない。

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

以下の通りに評価する。

授業活動への参加度合:50%

論文構想発表:50%

なお、演習科目であるため出席・参加態度を重視する。

[Textbooks]

Not used

日本語・日本文化研究論文作成演習 (2)								
[References, etc.]								
(References, etc.)								
Introduced during class								
[Study outside of class (preparation and r								
音子主には調文TF成スケンユールに行って、 析、考察などを行うことが求められている。	選定した研究テーマに関わる文献調査や実態調査、分 各週その進捗状況を報告し、論文作成を段階的に進め							
Tine.								
[Other information (office hours, etc.)]								